



校長だより(職員編)

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠

「未来の学び」第1回授業研から見えてきた6つのポイント

昨日の阿賀中の授業提案、講師による指導助言から見えてきたものを踏まえた今後の授業づくり・生活づくりの6つのポイントは・・・？

1 授業づくりで

ポイント1

単元の「居場所」、本時の「居場所」を的確にとらえて授業を構想しているか？

※「居場所」≡「目指す子どもの姿」

ポイント2

授業の導入で、児童生徒の「なぜ？なぜ？」を引き出しているか？

※（呉市が進める小中一貫教育授業づくりの重点）

ポイント3

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を追求しているか？

※「個別最適な学び」≡（気になるあの子の「居場所」を追求すること）

※「協働的な学び」≡（「生徒指導の三機能」を追求すること）

ポイント4

手段としての「対話」や道具としての「ICT」によって思考が深まったか？

※「対話」や「ICT」を単元全体を見通して活用する。

※「対話」や「ICT」を毎時間必ず位置づけるわけではない。

ポイント5

「発展的振り返り」の記述内容から、1～4の達成度を見取る

※「できた」「わかった」レベルの「振り返り」からの完全脱却！

※教師自身が理想とする「発展的な振り返り」を準備し、板書もする。

※「主体学習」につなぐ。

指導案作成にあたっては、必ず以上の5ポイントの内容が踏まえてあること

2 生活づくりで

ポイント6

場（空間）、時間、関わり等の設定が、個にとって、目的をもち安心して過ごせることにつながっているか？

※目的意識と安心感がセットで確保できていること

（取り組むといいことがある。学校に来るといいことがある。）